

安来市職員採用試験 後期



受験手続 採用試験募集要項に基づき、試験申込書を人事課に提出してください。募集要項等は人事課で配布します。郵送での請求や市ホームページからダウンロードをすることもできます。

申込書・要項等の請求先 安来市総務部人事課
〒692-8686 安来市安来町 878 番地 2

第1次試験日・場所（UIターン枠を除く）

令和5年9月17日(日)・市役所安来庁舎

受付期間（平日のみ） ~令和5年8月17日(木)

受付時間 8時30分~17時15分

※郵送の場合は8月17日必着、インターネット申請の場合は同日17時15分までに正常にシステムに到着したものに限り受け付け
※2次試験の日時は1次試験合格者に通知

募集職種	採用予定人数	受験資格
一般事務職	2名程度	平成6年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人
土木技師	1名程度	▽平成6年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人 ▽土木または農業土木等の課程を履修した人
幼稚園教諭・保育士	2名程度	▽平成6年4月2日以降に生まれた人 ▽幼稚園教諭免許状かつ保育士資格を有する人（令和5年度取得予定者を含む）
消防士	1名程度	▽平成10年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人 ▽心身ともに健康で消防職務の遂行に必要な体力を有する人 ▽両眼視力（含矯正視力）が0.8以上で聴力が正常であること ▽採用後は安来市内に居住すること ※詳しくは要項をご確認ください。
一般事務職（UIターン枠）	1名程度	▽平成元年4月2日以降に生まれた人（令和6年4月1日時点の年齢が34歳までの人） ▽島根県・鳥取県外に在住し、島根県・鳥取県内に本社・本庁所在地を置く民間企業及び公的機関（以下、「民間企業等」）に在籍していない人 ▽民間企業等における実務経験年数が申込時点で8年以上の人 ※詳しくは要項をご確認ください。

歴史資料館資料 連載⑤ 知っておきたい 安来市の歴史

安来市立歴史資料館の展示品を通して安来市の歴史を紹介する、このシリーズ。第5回は奈良時代の安来を紹介します。

8世紀、天皇中心の国家づくりのために「出雲國風土記」が作られました。そこには、各地の産物や山、河川、地名の由来、伝承、社寺、施設などが、当時の様子を思い描けるほど、生き生きと描かれています。

平京城から出雲国府へ、古代山陰道（白鳥ロード周辺）を利用して赴任する役人が見た風景を想像してみましよう。



▶奈良時代の行政区画。現在の安来市域は、意宇郡東部と仁多郡三処郷の東半分からなります。

◀出雲最古の寺院と考えられる教皇寺の軒丸瓦。



賀荘・門生）、安来郷（安来・島田）に流れる伯太川に出ます。川には産物のアユやウグイが泳いでいたことでしょう。

次に、稲を納めた正倉が建つ加茂神戸（大塚）を抜けて山国郷（吉田）へ。5層の塔が建つ教皇寺（野方）が見えてきます。

さらに舎人郷（沢）の正倉群の横を抜けると、三処郷（比田）、飯梨郷（飯梨・能義・広瀬・布部・山佐）から流れる飯梨河に架かる大きな野城橋に着きます。この地は出雲4大神の1柱、野城大神が鎮座する地であり、野城社（能義神社）が建っています。

その後、野城駅（西松井）で馬を乗り替え、有事を知らせるのろし台・暑垣烽（車山）のふもと（田頼）を抜け、国府（松江市）へたどり着きます。

※（ ）は主な現在の地域・場所。

問い合わせ

歴史資料館 ☎32・2767